



平成16年 広報

# にかほ

編集・発行 / 秋田県仁賀保町役場

4/1

No. 1375  
毎月1日・15日発行



## 心に花を

### 今月の主な内容

- 平成16年度 町の予算 ..... P 2 ~ 5
- 町議会3月定例会 ..... P 6 ~ 7
- 町の話 / 科学館リニューアルほか ..... P10~11
- 東海林麻輝しょうじ まきさんの笑顔に会いたい ..... P13
- 暮らしの情報 / 心の健康相談日ほか ..... P16

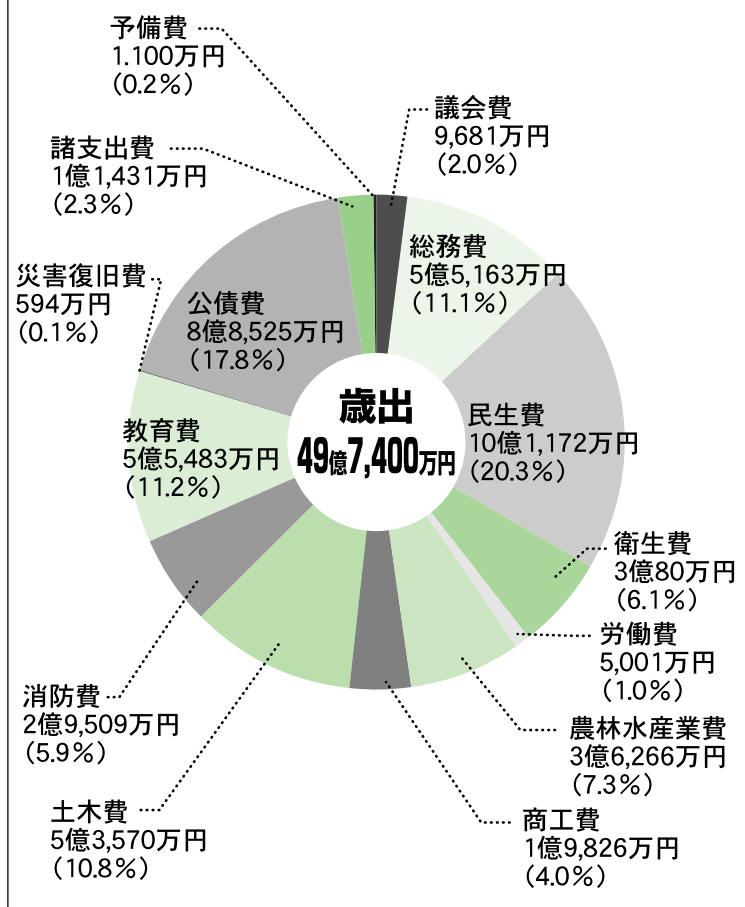
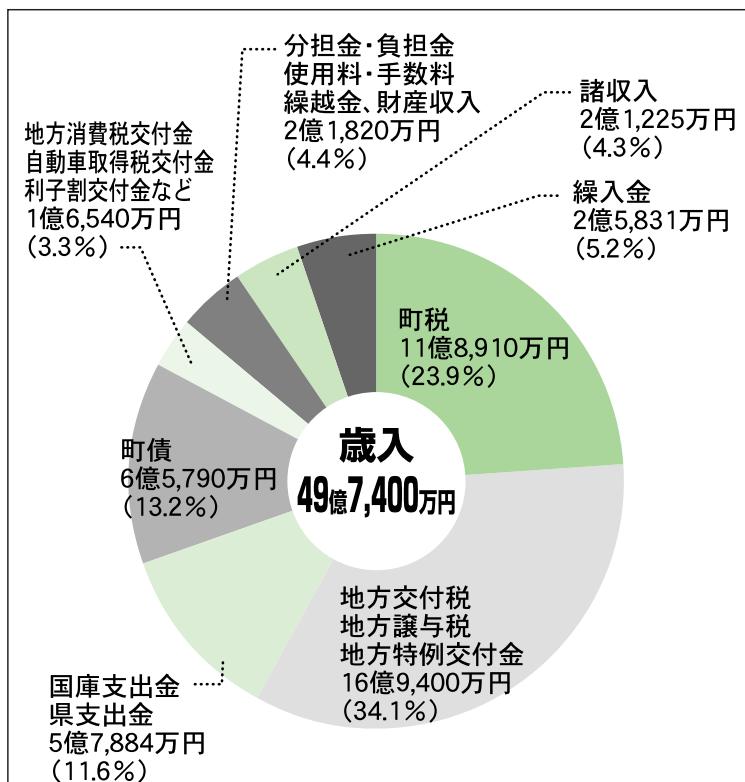
名残を惜しむような春の嵐に見舞われた3月13日、仁賀保中学校の卒業式が行なわれました。118人の卒業生は花束と校訓「自主・自律・協力・敬愛」を胸にそれぞれの道に巣立ちました。翌14日、釜ヶ台中学校では5人の卒業生を送り出しました。

# 平成16年度予算

## 行政改革の推進と 住民福祉の向上を

### 一般会計予算は

### 49億7,400万円でスタート



平成十六年度各会計の当初予算が三月定例会で可決されました。一般会計予算は、前年度比十五・二パーセント減の総額四十九億七千四百万円で始動します。

十六年度は、税収の増加が見込めないことや国の構造改革路線による補助金等の抑制や地方交付税制度見直しが行なわれたことから、町では経常経費の節減を図り、喫緊の課題に対する財源の不足は地方債や基金に依存しながら事業を実施することになります。

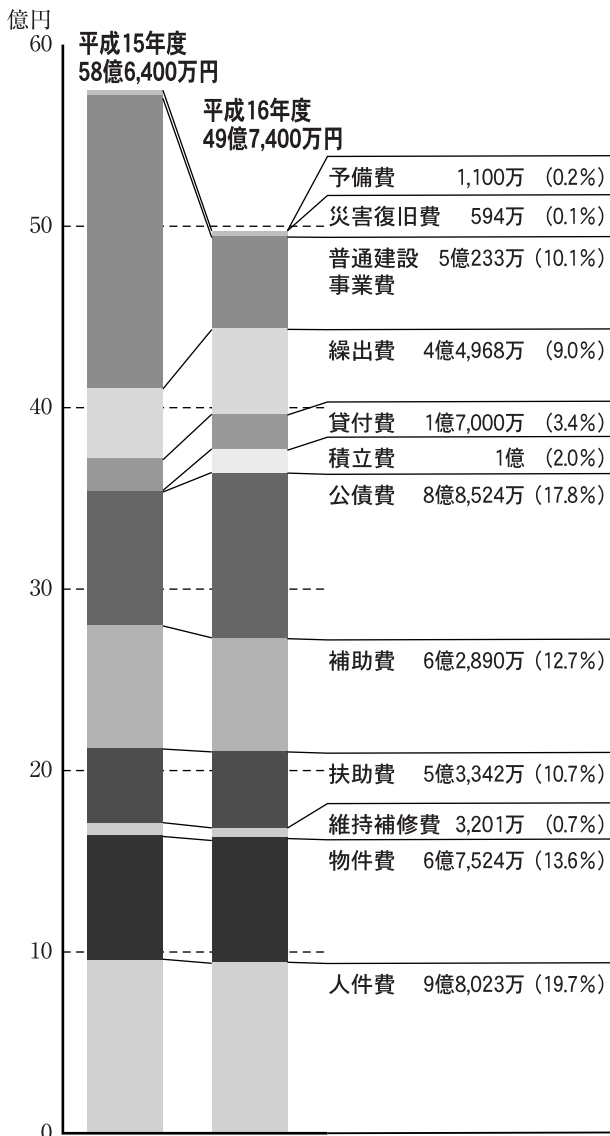


# 一般会計予算



完成した一般廃棄物処分場

## 性質別歳出予算の内訳 (平成15年度との比較)



## 一般会計予算の概要

### 歳入

町税は、固定資産税及び町たばこ税が増加するものの、町民税の減少が見込まれることから前年度比0.26%減となりました。

地方譲与税は今年度「所得譲与税」(国の税源委譲分)が新設されたことから前年度比25%増となった一方、地方交付税は前年度比5.3%(8,600万円)の減額が見込まれます。

分担金及び負担金、国庫支出金、町債は、一般廃棄物処分場整備事業の完了等によりそれぞれ前年比33.2%、37.4%、51.4%の減額となりました。

### 歳出

予算の性質別に歳出を見ると(左図参照)人件費は給与改定により前年度比1.4%減、物件費は経常経費の節減により同4.2%減となりました。

また、普通建設事業費は、一般廃棄物処分場整備事業及び平沢・小出2号線道路新設改良事業の完了により前年度比69.0%と大幅に減額しました。

一方、公債費は、平成7、8年度に借入した減税補てん債の借り替え分を計上したことなどにより、前年度比23.7%増となりました。



地域用水環境整備事業(黒湯)

## 主な事業の概要

### 都市公園整備事業

事業費

一億五千六百万円

平成十九年秋田国体のサッカー競技メイン会場として、引き続き町民グラウンドを整備します。今年度は、グラウンド外周舗装、工とサッカー本部棟、野球本部棟、便所棟を整備します。

### 道路新設改良事業

事業費(補助・単独計)  
一億千七百七十五万円

昨年度の工事に引き続き、平沢・小出三号線(畑・横森間)の舗装(延長千五百四十メートル)の工事を行ない、今年度中の完成を予定しています。

また、役場一・二号線(延長六百五十メートル)の整備に着手し、今年度は測量設計を実施します。

### 林道開設事業

事業費

三千百九万円

森林を保全するため林道太郎ヶ台線(小国・桂坂間、延長十一・

五キロメートル)の整備を行ないます。併せて町有林をはじめとする森林の整備等を行ないます。

### 公共下水道事業

町負担金

八千八百五十万円

平成二十二年完成を目指し、金浦・象潟町と三町で整備を進めている下水道事業。今年度、町内では平沢字石橋、町田、京田地内、約十四・六五ヘクタールの面整備等を予定しています。

## 主要建設事業と予算額

単位：円

補助事業	
松くい虫防除対策事業	2,542万
森林整備地域活動支援事業	576万
森林環境保全整備事業	80万
道路維持整備事業	2,150万
道路新設改良事業	6,500万
都市公園整備事業	1億5,600万
単独事業	
地域イントラネット基盤施設整備事業	403万
街灯新設事業	80万
交通安全対策事業	170万
一般廃棄物最終処分場整備事業	550万
水環境整備事業	772万
松くい虫防除対策事業	123万
林道開設事業	3,109万
森林環境保全整備事業	295万
町有林整備事業	2,148万
地域水産物供給基盤整備事業	800万
寒沢川改修による橋梁架替事業	1,769万
道路維持整備事業	600万
豪雪対策事業	800万
道路新設改良事業	5,275万
排水及び下排水維持改良事業	2,396万
都市公園事業	1,024万
小学校整備事業	750万
分館改修事業	178万
土地区画整理事業(償還分)	1,431万
その他	113万
災害復旧事業	
災害復旧事業	594万



約1,200人収容のスタンド(町民グラウンド)

# 特別会計 ガス・水道事業会計予算

## 国民健康保険（診療所関係）

1億6,539万円

（前年度比1,362万円・7.6%減）

在宅療養用酸素濃縮器のリース料等を計上しています。

## 国民健康保険（保険関係）

8億8,275万円

（前年度比3,311万円・3.9%増）

保険給付費の増加を前年度比10.6%と見込んでいます。

## 老人保健医療

11億7,697万円

（前年度比1億1,016万円・8.6%減）

対象年齢の引き上げにより被保険者が減少しました。



## 介護保険

6億1,983万円

（前年度比3,604万円・6.2%増）

要介護認定者の増加により介護サービス量の増加が見込まれています。

## 農業集落排水

2億499万円

（前年度比1,892万円・10.2%増）

火山砂防工事（院内地内）に伴う県の補償による農集排管移設工事を行います。

## 簡易水道

1億532万円

（前年度比1,584万円・17.7%増）

水沢小規模水道施設を整備します。

## ガス事業

収益的収入	1億3,896万円
支出	1億3,819万円
資本的収入	1億6,540万円
支出	2億1,036万円

ガス熱量変更調整の事前作業として7,790万円を計上しました。



## 水道事業

収益的収入	2億2,873万円
支出	2億2,293万円
資本的収入	7,590万円
支出	1億6,205万円

畑配水施設整備、桂坂・横森簡易統合整備の調査設計を行います。

# 社会教育課に「国体推進係」を設置

## 【主幹・課長】

- 主幹兼企画課長 岩井 敏一（主幹兼福祉課長）
- 主幹兼産業課長 須田 正彦（主幹兼企画課長）
- 福祉課長 佐藤 功（民生課長）
- 農業委員会事務局長 森 浩一（産業課参事兼農林水産係長）
- フェライト子ども科学館長 安倍 博（科学館参事兼企画運営係長）
- 民生課長 本間 正志（民生課参事兼保険年金係長）

## 【参事・課長補佐・係長】

- 民生課参事兼住民係長 三浦美江子（福祉課参事兼福祉係長）
- 学校教育課参事兼総務係長 遠田 準次（建設課参事兼建設係長）
- 福祉課参事兼保健衛生係長 長谷川 勲（農業委員会局長補佐）
- 産業課参事兼農林水産係長 佐藤 朗（社会教育課課長補佐兼文化振興係長）
- 建設課参事兼建設係長 佐々木正憲（福祉課課長補佐兼保健衛生係長）
- 農業委員会局長補佐 大井 功一（民生課課長補佐兼住民係長）
- 民生課課長補佐兼保険年金係長 本間 和好（税務課課長補佐兼資産税係長）
- 社会教育課課長補佐兼国体推進係長 佐藤 均（学校教育課課長補佐兼総務係長）
- 福祉課福祉係長 佐藤 輝子（出納室会計係）
- フェライト子ども科学館企画運営係長 佐藤 智秋（産業課商工観光係）
- 社会教育課文化振興係長 渋谷 憲夫（ガス水道事業所総務係）
- 税務課資産税係長 佐藤 豊弘（科学館企画運営係）

## 【一般職】

- 総務課庶務係 工藤 奈美（税務課町民税係）
- 総務課財務係 工藤 真里（民生課民生係）
- 税務課町民税係 横山 拓郎（民生課民生係）
- 民生課民生係 田川 斉（建設課計画管理係）
- 民生課民生係 西村 智久（社会教育課社会教育係）
- 民生課保険年金係 齋藤 真紀（総務課財務係）
- 産業課農林水産係 加藤 十二（企画課企画係（合併担当））
- 産業課商工観光係 西村 仁（ガス水道事業所工務係）
- 建設課計画管理係 佐々木明美（総務課庶務係）

- 建設課建設係 齋藤 稔（総務課庶務係）
- 出納室会計係 鈴木 直子（学校教育課総務係）
- ガス水道事業所総務係 齋藤 和幸（産業課農林水産係）
- ガス水道事業所熱量変更係 佐藤 直樹（建設課建設係）
- 学校教育課総務係 阿部 千春（民生課保険年金係）
- 社会教育課社会教育係 佐藤 喜仁（企画課企画係（合併担当））

## 【校務員】

- 平沢小学校 佐々木綾子（仁賀保中学校）
- 仁賀保中学校 佐々木温子（平沢小学校）

## 【学校給食調理員】

- 平沢小学校 根津真奈美（小出小学校）

## 【新規採用】

- 産業課農林水産係 佐藤 恵人（上小国）
- ガス水道事業所工務係 工藤 健（室 沢）

## 退職（3月31日付け）



伊藤盛雄さん  
昭和三十八年に事務吏員として採用され、産業課参事、福祉課参事、議会事務局長などを歴任し、平成十四年から主幹兼農業委員会事務局長を務められました。

齋藤忠好さん  
昭和四十年に事務吏員として採用され、建設課参事、産業課参事、農業委員会事務局長を歴任し、平成十二年から主幹兼産業課長を務められました。

長い間ご苦労さまでした